

私たちの姉妹都市 スプリングフィールド市とリンカーン大統領



足利市とスプリングフィールド市（アメリカ合衆国イリノイ州）は姉妹都市です。

1986年にALT（外国語指導助手）として足利市に滞在したリンダ ベノイトさんが、出身地のスプリングフィールド市に足利市を紹介したのがきっかけで、1990年に姉妹都市を締結しました。2022年10月で姉妹都市締結32周年を迎えます。この間、さまざまな分野で交流をかさねてきました。

あらためて、私たちの姉妹都市スプリングフィールド市と、スプリングフィールド市にゆかりの深いエイブラハム リンカーンについてご紹介します。

★ リンカーン大統領をこよなく愛し、誇りとする街 ★

スプリングフィールド市は、リンカーン大統領が青年時代に移り住み、青年弁護士として活躍し、州議会議員、下院議員を経て第16代アメリカ合衆国大統領に当選し、首都ワシントン D.C.へ移るまで、家族とともに過ごしたふるさとです。市内にはリンカーン大統領にまつわる多くの史跡が大切に保存され、多くの観光客が訪れています。



←リンカーンの家

リンカーンが、結婚後購入した家。大統領に選出され、首都ワシントン D.C.へ移るまでの17年間で生活しました。リンカーンが生涯で唯一所有した家です。

法律事務所→

リンカーンは、イリノイ州議会議員を務めるかわり、スプリングフィールドで法律事務所を開業し、弁護士としても活躍しました。大統領就任のためスプリングフィールドを去る時に、大統領の職を辞した後に再びこの地で弁護士として働きたいと言い残したため、事務所の扉には名前がそのまま記されています。

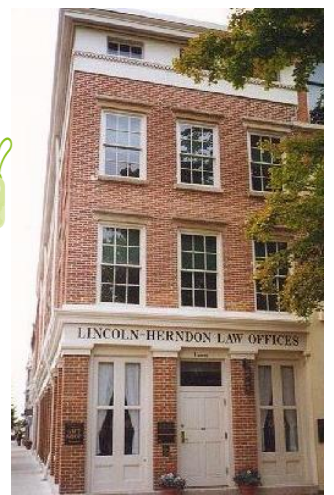
当時のままに保存、展示され、ありし日のリンカーンをしのばせてくれます。

←リンカーンの墓

1865年大統領在任時にワシントン D.C.のフォード劇場で暗殺されたリンカーンは、妻メアリーの意向で、人生の大半を過ごしたスプリングフィールドに運ばれ、オークリッジ墓地に埋葬されました。

リンカーン大統領博物館→

館内にはホワイトハウスが再現され、リンカーンの執務ぶりや毎日の生活の様子を見ることができます。最新技術を駆使した二つのシアターがあり、観客は椅子から伝わる振動や場内を流れる風を感じながらリンカーンの偉業をまなぶことができます。



それでは、リンカーン大統領と南北戦争、ゲティスバーグ演説についてご紹介しましょう

リンカーン大統領と南北戦争

リンカーンは1809年ケンタッキー州の貧しい開拓民の家に生まれ、自由州（奴隷制のない黒人の自由が認められている州）であるインディアナ州で少年時代を過ごしました。1831年よりイリノイ州ニューセイラムに居住、1834年よりイリノイ州での政治活動を開始しました。1837年4月、当時人口約2,000人のスプリングフィールドに移り、弁護士として働き始めます。リンカーンが28歳の時でした。後に、メアリートッドと結婚し4人の子供に恵まれます。

リンカーンは、1846年8月の選挙でアメリカ下院議員（イリノイ州選出）に当選しました。1856年にイリノイ州に共和党が設立されたことでリンカーンは共和党员となり、その年の大統領選に出馬しましたが落選してしまいました。

その頃のアメリカ合衆国はぐんぐんと領土を広げて、ついに太平洋にまで達していました。しかし、北部は工業中心、南部は農業中心と経済のしくみが違い、「奴隷州（奴隷制度を容認している州）」を増やそうとする南部と「自由州」を増やそうとする北部の対立が激しくなっていたのです。

1860年11月、ついにリンカーンは大統領選に勝利します。大統領選のスローガンは「丸太小屋からホワイトハウスへ」でした。

これまで歴代大統領の多くは南部の奴隷州から多く輩出されていて、連邦上院（アメリカ合衆国連邦議会は上院、下院の二院制）を支配することでアメリカ政治の中心に位置していましたが、基本的には奴隷制反対の意見を持ち南部諸州から反感を抱かれていたリンカーンが大統領に選出されたことは、南部に大きな衝撃を与えることとなりました。そんな中、奴隷制擁護の立場をとる南部の数州が連邦離脱を宣言し、1861年に、アメリカ連合国（南部連合）を結成しました。そのことでアメリカが二分されてしまったのです。

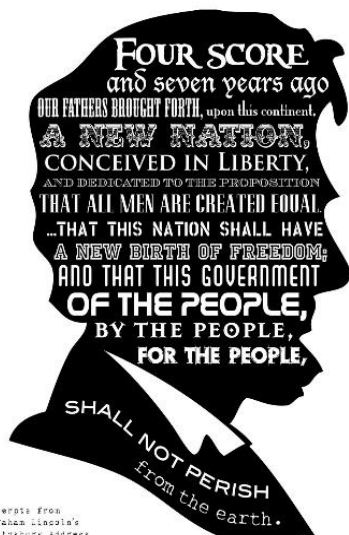
リンカーンはスプリングフィールド市民約1,000人の前でさよならの演説を行い、大統領就任のため列車でスプリングフィールドを離れ、ワシントンD.C.へ出発しました。そして、3月4日、兵士や警官が厳重に警護するなか、第16代大統領に就任しました。

リンカーンは、南部11州に連邦復帰を呼びかけましたが、不調に終わり、奴隷制存続を主張しアメリカ連合国を結成した南部11州とアメリカ合衆国にとどまった北部23州との間でついに内戦（南北戦争1861—1865）が勃発したのです。

南北戦争の最中の1864年、リンカーンは大統領選で再選します。4年以上続いた南北戦争は1865年南軍の降伏によって終結を迎えます。

北軍勝利の5日後、4月14日ワシントンD.C.のフォード劇場にて観劇中、南部出身の役者ジョン・ウィルクス・ブースに至近距離から狙撃され、翌日死亡しました。

南北戦争は「連邦維持のための戦争」から「奴隷解放のための戦争」へと性格を変え、そして奴隷制の廃止を憲法に明文化しました。しかし、4年間という長い内戦で北軍の動員約221万人のうち約36万5千人が、南軍の動員約105万人のうち約25万8千人が戦死してしまいました。総計62万人余が戦争で命を失ったのです。それは、南部と北部の分断の溝となり、現在のアメリカ社会にも影を落としています。



Excerpt from
Abraham Lincoln's
Gettysburg Address
Gettysburg, Pennsylvania
November 19, 1863

Gettysburg Address

ゲティスバーグ演説

南北戦争のさなか、1863年7月に最大の激戦地であったアメリカ東部ペンシルベニア州ゲティスバーグで激しい戦闘が繰り広げられました。南北両軍に多大な死傷者をもたらしたものの、この戦いで北軍が勝利し南北戦争の終結が方向づけられました。

この演説は、1863年11月19日にゲティスバーグの国立戦没者墓地の奉献式において行われ、当日は、約15,000人から20,000人の聴衆が参加したと記録されています。マサチューセッツ州知事のエドワード・エベレットが約2時間にも及ぶ演説を行った後、リンカーンが甲高い声で演説を行いました。時間にして3分ほど、わずか272語の演説でした。

歴代大統領の演説の中で最も有名で重要と評価されている演説の全文を対訳でご紹介します。

THE GETTYSBURG ADDRESS

DELIVERED
BY
ABRAHAM
LINCOLN
NOV. 19 1863



AT THE
DEDICATION
SERVICES
ON THE
BATTLE FIELD

Fourscore and seven years ago our fathers brought forth on this continent a new nation, conceived in liberty, and dedicated to the proposition that all men are created equal. ★ ★ ★ Now we are engaged in a great civil war, testing whether that nation, or any nation so conceived and so dedicated, can long endure. ★ ★ We are met on a great battle-field of that war. ★ We have come to dedicate a portion of that field as a final resting place for those who here gave their lives that that nation might live. ★ ★ It is altogether fitting and proper that we should do this. ★ ★ But in a larger sense we cannot dedicate, we cannot consecrate, we cannot hallow this ground. ★ The brave men, living and dead, who struggled here, have consecrated it far above our poor power to add or detract. The world will little note, nor long remember, what we say here, but it can never forget what they did here. ★ ★ It is for us, the living, rather to be dedicated here to the unfinished work which they who fought here have thus far so nobly advanced. It is rather for us to be here dedicated to the great task remaining before us, that from these honored dead we take increased devotion to that cause for which they gave the last full measure of devotion; ★ that we here highly resolve that these dead shall not have died in vain; that this nation, under God, shall have a new birth of freedom, and that the government of the people, by the people, and for the people, shall not perish from the earth.

PUBLISHED AND COPYRIGHTED, 1903 BY J. T. SHELTON, BOSTON, MASS.

LC-USZ62-5438

PRESIDENT FILE

わしの演説は君たちにはちょっと難しかったかな？
読んでくれた君たちに特別にクイズを出そう。
挑戦してみてね。

リンカーン クイズ

- Q1
リンカーンは第何代大統領？
a) 初代
b) 第 16 代
c) 第 46 代
- Q2
リンカーンの生まれは？
a) 足利市
b) ケンタッキー州
c) ニューヨーク州
- Q3
ゲティスバーグ演説はどれくらいの時間がかかった？
a) 2 時間
b) 3 分
c) 半日

答えは裏ページにあるよ

87 年前、私たちの父祖たちは、この大陸に新しい国家を誕生させた。その国家は自由の理念に育まれ、すべての人間は平等に作られたという理念にささげられた。

今、私たちは大いなる内戦のさなかにあり、この国が、またこのように育まれ、このようにささげられたあらゆる国が、永く持ちこたえられるのかどうかの試練にさらされている。私たちはこの戦争の激戦地に集まっている。私たちはこの戦場の一部を献じるためにやってきた。この国が存続するようと、ここで命をささげた者たちへの最後の安息の地としてである。私たちがそうすることは、全く理にかなない、正しいことである。

だが、より大きな意味で、私たちはこの地をささげることができない。清めささげることもできない。神にささげることもできない。ここで戦った勇者たちが、その生死にかかわらず、私たちの弱々しい力をはるかに超越して、この地を聖なる地としたのだ。世界は、私たちがここで述べることに、さして注意を払わず、長く記憶にとどめることもないだろう。しかし、彼らがここで成したことを決して忘れ去ることはできない。ここで戦った人々が気高くもここまで勇敢に推し進めてきた未完の事業にここで身をささげるべきは、むしろ生きている私たちである。私たちの目の前に残された偉大な事業にここで身をささげるべきは、むしろ私たち自身なのである。名誉ある戦死者たちが、最後の力をふりしぼってその身をささげた大義に、より一層の献身を。(偉大な事業とは) これらの戦死者の死を決して無駄にしないために、この国に神のもとで自由の新しい誕生を迎えさせるために、そして、人民の人民による人民のための政治を地上から決して絶滅させないために、私たちがここで固く決意することである。

青少年英語スピーチコンテストと 青少年英語スピーチコンテスト優秀者訪米団

君もコンテスト
にでてみない
かい！



足利市と足利市国際交流協会は、リンカーン大統領のゲティスバーグ演説を題材としたコンテスト「青少年英語スピーチコンテスト」を2000年に開始しました。ゲティスバーグ演説を取り上げたコンテストは世界で唯一とされています。

2002年からは、コンテストの優秀者を「青少年英語スピーチコンテスト優秀者訪米団」としてスプリングフィールド市に派遣しています。青少年英語スピーチコンテスト優秀者訪米団は、2019年の第17次まで80人の中高生がスプリングフィールド市を訪問しています。

※コロナ禍により2020・2021年は実施していません。

青少年英語スピーチコンテスト

青少年英語スピーチコンテストは、例年6月に開催しています。「中学生以下の部」「高校生以上20歳以下の部」の2部門で行われます。多数の応募の中から事前審査を経て、本選への出場者が決まります。英語スピーチ（リンカーンのゲティスバーグ演説）と日本語スピーチ（テーマは毎年変わります）の総合審査となります。

英語の審査は、市内学校のALTの他、この時期に足利市を訪れているスプリングフィールド市青少年交流訪日団の引率者の方々が行います。



青少年英語スピーチコンテスト優秀者訪米団

青少年英語スピーチコンテスト優秀者訪米団は、スプリングフィールドの歴史的シンボルであるイリノイ州旧州議事堂で、例年11月19日（リンカーンがゲティスバーグ演説をした日）に、ゲティスバーグ演説を披露しています。スプリングフィールド市民には「Ashikaga Program（足利プログラム）」として知られ、両市の絆を強くする恒例のイベントとなっています。

訪米団員は、この他現地でのホームステイや学校訪問なども体験します。



イリノイ州旧州議事堂

リンカーンがスプリングフィールドにいた間、この州議事堂が弁護士、政治家としての活動の場でした。この州議事堂で、有名な“The House Divided speech”（「分断された家は立っていることができない。永遠に半分が奴隷州、半分が自由州では政府は持ちこたえることはできない」という内容の演説）を含むいくつかの重要な演説が行われています。ワシントンD.C.で暗殺されたリンカーンが墓地に埋葬されるまで遺体はここに安置され、多くの市民が最後の敬意を表しました。

また、第44代大統領バラク・オバマがイリノイ州選出の上院議員だった2007年に、大統領選挙への出馬表明をした場所としても有名です。

現在の旧州議事堂は、史実に基づき忠実に復元されたものです。



クイズの答え
Q1b) Q2b) Q3b)



作成：足利市・足利市国際交流協会
令和4（2022）年2月